

平成30年度ふれあイトーク議事録(熊無地区)

日時 平成30年8月7日(火) 18:55~20:30

場所 論田公民館

出席者 熊無地区住民 69名

市長、企画政策部長、総務部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、防災危機管理監、消防長、事務局7名

	質問の内容	回答
1	<p>熊無地区 男性 西部清掃センター跡地について、稼働停止後4年ほど毎年撤去の要望をしてきた。 撤去後の再利用についても、ソーラーパネルの設置案を提出し、昨年はその費用対効果の試算を提出させていただいた。今年は脱炭素社会に向けての世界や日本の取り組み事例を提出させていただいた。 本件について、現在ほどのような状況で、市としてはどのように考えているのか。</p>	<p>市民部長 西部清掃センター建屋の解体及び跡地の利活用については、地元から今年4月にも再生可能エネルギー施設建設の提言を頂いている。 市としては、建屋の解体に関して、国の交付金の対象となるよう要望してきたが、採択には至っていない。 そこで今般、国から「地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業」に採択された。それに伴い、今年度、氷見市全域において遊休地等の太陽光発電可能性調査を行う予定である。その中で西部清掃センター跡地において発電設備を導入するとすれば、建屋の解体費用も事業の対象となる。 市としては、この事業の中で建屋の解体及び跡地の利活用を検討していきたいと考えている。</p>
2	<p>新保地区 男性 リサイクルセンターから早借に抜ける4500m程の農道について。拡幅と、市道への格上げを要望したい。速川、久目の人達の通勤利用が多く、NPOバス路線としての利用も検討されている。農道なので、農業機械やトレーラーも通り、危ない。安全面を考慮してほしい。残地もあるので、もったいないと感じている。</p>	<p>建設部長 新保上田線の拡幅要望だが、全線拡幅が必要なのか全体の交通量等も調査し、一部に待避所を設けるかなど、整備手法については、地元とも検討していきたい。</p>
3	<p>新保地区 男性 新保農村公園について、かつてはソフトボールなども行われていたが、今は高齢化が進み、利活用されず、地元で管理だけが続けてきた。 現在、地元の方が所有するポニーを活用し、雑草を食べてもらっている。今年春には小学生とのふれあいの場を設けたところ、とても喜ばれた。 現在、農村地に住んでいる子どもでも、自然とのふれあいは(昔に比べ)少なくなった。このような取り組みを情操教育の場としても活用したい。「幸せとは何か」を考えると、それは「幸せだ」と感じられる人間であることが前提にある。色んなものを取り入れ、豊かな人間性を育てることに貢献できればいい。 このような活用をするため公園の整備をしたい。水周りやトイレの整備を検討してほしい。</p>	<p>建設部長 新保農村公園については、これまでは地元で草刈りといった管理をしていただいていた。イノシシ対策で柵を設置したとも聞いている。 ポニーについては個人所有なので、なくなった場合にどうするか。今後、将来を見据えた形で公園をどうするかを考える必要がある。今後、地元と協議させてほしい。 トイレの改修については、上屋の立替ということか。</p>

	質問の内容	回答
4	新保地区 男性 （新保農村公園のトイレの改修に関する建設部長からの問いに対し）水の流れが悪いとか、機能が低下している状態なので、上屋の立替ではなく、水洗機能を改善させたい。	建設部長 そうであれば、地域振興課の地域活力施設等整備支援事業が活用できないかも踏まえ、地元と協議していきたいと考えている。
5	新保地区 男性 地域に、このような公園があるということ、市民の皆さんにPRしてもらえると良い。	市長 昨年公園を見させてもらった。子ども達を対象としたイベントを地元で企画してみてもどうか。地域活性化に繋がるのではないかと。
6	谷屋地区 男性 老人会活動の中で気づいたが、大きな公民館の設備は整っているが、地元、谷屋の公民館は小さな集会場であり、設備が整っていない。特にトイレが和式で使いづらいといった問題がある。（公設公民館と自治公民館との間の）公民館としての公平性の観点から、集会場の設備を整えてもらいたい。	企画政策部長 地区の集会所、公民館施設については、地域活力施設等整備支援事業の中で、コミュニティセンターの改修、修繕、バリアフリー化の経費を助成させていただく制度があるので、地域振興課と相談してほしい。
7		市長 私の地元の靱骨公民館もトイレの問題があり、本事業を活用して洋式にした。ぜひ活用してほしい。
8		建設部長 トイレの水洗化については、下水道未整備地域であれば、浄化槽設置補助がある。モデル地区であればさらに有利な補助制度もある。
9	谷屋地区 男性 明和保育園跡地の利活用について、市の考えを聞かせて欲しい。できれば民間活用してもらえるように市としても協力してほしい。その場合、売却か、貸出か。	市民部長 市としては地区の人達に利活用してもらおうことを考えていると平成28年度にお伝えした。4地区の総意として要望してほしい。 他地区では学童だったり、障がい児のデイサービス施設として活用されている。4地区の総意として民間活用を、ということであれば、検討する必要がある。売却、貸出についても、どちらも検討していきたい。
10	谷屋地区 男性 統合後の明和小学校跡地の利活用について、市の考えを聞かせて欲しい。市は、いつも地元の考えを聞かせてほしいと言うが、あんなに大きいものは（地元だけでは）どうにもできない。 例えば七尾市では小学校跡地に植物工場をつくるという報道があった。そういう新しい発想をもってほしい。できれば地域の人と一緒にそういった場所を見に行きたいが視察は可能か？ 働く場所をつくっていくことが地方創生につながる。	教育次長 まずは地元の皆さんと、今後の利活用について話し合いをさせていただきたい。 植物工場の視察については、要望であれば計画していきたい。 また谷屋以外の地区のご意見もお聞きしたい。学校跡地の利活用については、全国には色んな活用事例がある。それらを踏まえた上で植物工場がいいというのであれば検討していく。
11		市長 旧仏生寺小学校も富山大学理学部が研究室として使っている。地元の考えが、民間で活用してもらいたいということであれば、市としても検討したい。
12	熊無地区 男性 統合される小学校3校と西部中が合併し小中一貫校になることについて、他県では小中一貫校について、良い評判だと聞いている。県内では片山学園があるが、私立なので少し違う。公立では氷見が初。これは意味がある。注目されるので、ぜひいい教育環境を整備してほしい。それが移住につながるという。住みやすくするのは地域の責任だと思う。学校と連携した地域おこしに取り組みたい。	教育次長 小中一貫校の設立を目指して検討を進めている。6月に第1回の検討委員会、7月に珠洲市の小中一貫校視察を行った。平成32年4月スタートを目指し、校舎の改修やカリキュラム整備などを検討したい。小中一貫校は、小学校、中学校の9年間を連続、継続した教育体制がとれる。文科省も効果があると言っている。合わせてふるさと教育といった、特色のある教育ができればいい。

	質問の内容	回答
13	熊無地区 男性 先ほどの話を聞いていて、植物工場については電気が必要である。地元のソーラー発電をつかってはどうか、ということを考えて。仕事をつかって、エネルギーも地産とといったことも考えられるのではないか。	教育次長 地産による電気、ソーラーもいい話だと思う。ぜひ多角的な観点から検討したい。
14	論田地区 男性 防災行政無線が聞こえにくい。	防災危機管理監 氷見の地形から、全域に防災行政無線を届けるのは難しい。 防災テレフォンサービスがあるので利用してほしい。何か鳴っていたと思ったら、そこで内容が確認できる。 聞こえなかったでは済まらずに、ぜひ自分で情報を取りに行くようにしてほしい。
15	新保地区 女性 氷見市でプログラミング講座が受けられる小中学校はあるのか。高岡ではボランティアの方が二上まなび交流館でそういった講座を提供しているが、受講料が高い。高岡市内で開催されているものは1ヶ月1万円。市内にないならば、ぜひそういった特色ある教育を検討してほしい。	教育次長 知る限りでは、市内にはない。プログラミングも重要だと思っているが、他にも色んな要望がある。今回の小中一貫校などで検討するにあたって、優先順位をつけて考えたい。
16	論田地区 男性 天狗林について。将来、テニスコートが大浦総合運動公園へ集約されるとのことだが、できればこのテニスコートを補修し、何かに活用できないか。	建設部長 昨年3月に定められた氷見市スポーツ推進計画(前期計画)のスポーツ施設の再編・再配置方針では、テニスコートは氷見運動公園に集約すると定められた。 ただし、天狗林健康広場のテニスコートについては、今年度、部分的修繕なら使えるとのことで、50万円の予算がついている。活用方法については、地元と協議したい。
17	論田地区 男性 9月2日の防災訓練について。熊無地区としてはどのように対応すればよいのか。	防災危機管理監 各地区の自主防災会で、津波や土砂災害など、その地区に応じた形で災害を想定して、避難訓練を実施してほしい。